

向陽中だより



本校生徒会キャラクター「ひま SUN」

第 10 号

令和 3 年 2 月 2 6 日

杉並区立向陽中学校

<教育目標> ◎ よく考える人 ○ 思いやりのある人 ○ たくましい人

<学校評価・杉並区教育調査の結果のお知らせ>

校長 中谷 愛

本校の教育目標及び今年度学校経営計画の達成状況を把握するため、学校評価・杉並区教育調査を生徒・保護者を対象として 12 月に実施しました。御協力いただきありがとうございました。回答結果を基に肯定率をまとめ、考察しましたので報告します。いただいた回答結果を次年度の教育計画に生かし、今後も学校・保護者・地域がより連携・協力しながら進んでまいります。

<学校評価> ※「とてもそう思う」「ややそう思う」の割合を肯定率で表しています。

○学習環境（肯定率）	生徒	保護者
1 安全で衛生的な学習環境の中で、安心して学ぶことができている。	90.4%	82.7%
2 学校は、換気をし、密集、近距離での会話や大声を避けた学習方法を工夫している。	76.6%	63.6%
3 スクールカウンセラーと面接することを通じて、学校に相談しやすい雰囲気がある。	39.7%	21.7%
【考察】		
1 安心・安全な学校づくりを推進するため、校内での新型コロナウイルス感染症予防対策を講じて年間を通じて教育活動を適切に進めることができた。		
2 学習時、年間を通じて換気を徹底し、密集、近距離での会話や大声を避けて進めてきた。実技を行う際の学習形態については、今後も情報を収集しながら研究を進める。		
3 今年度コロナ禍において心のケア充実が一層必要になることを想定した取組であり、スクールカウンセラーを活用しているケースでは相談しやすい雰囲気をつくることができている。一方、相談の新規申し込みがしやすくなる必要があり、そのために、相談日のスケジュールを見やすくするなど、今後工夫を講じていく。		
○「たくましい人」（肯定率）	生徒	保護者
4 生活のリズムを守り、健康に気を付けながら過ごしている。	67.8%	72.0%
5 手洗いや咳エチケット（マスク着用など）を徹底し、習慣化している。	90.1%	91.6%
6 十分な睡眠、適度な運動、バランスの取れた食事をこころがけている。	70.6%	74.8%
7 「健康観察カード」で自ら検温し、毎日の健康状態を自分で確認することを習慣化している。	78.7%	84.1%
【考察】		
4 今年度は、学校再開後の生活のリズムを確立するまで一定時間を要したが、2 学期には、ほぼ通常の教育活動を進めることができ、生徒の生活習慣も確立した。		
5 手洗いや咳エチケットの習慣化はできている。		

<p>6 適度な運動については、緊急事態宣言再発令期間にも、学校では部活動で、感染症予防対策を講じながら可能な範囲の活動を継続した。十分な睡眠及びバランスの取れた食事の啓発については、今後学校保健の推進を強化していく。</p> <p>7 2～3割の生徒が未だ習慣化できていない「健康観察カード」については、今後家庭への啓発及び生徒への指導を引き続き行っていく。</p>		
○「よく考える人」(肯定率)	生徒	保護者
8 授業中の教員の問いかけに対して考え、学んだ知識を活用して解決できている。	75.8%	63.6%
9 他の生徒と学び合うことで、その日の授業の目標を達成するために深く考え、学んだ知識を活用できている。	69.2%	59.8%
10 宿題や定期考査前の学習に計画的に取り組むことができている。	64.8%	58.4%
11 授業を通じて知識を身に付けるだけでなく、学習への意欲を高めることができている。	64.1%	53.3%
12 地域に生きていることを実感し、社会に貢献しようとする意欲をもっている。	56.8%	47.7%
13 タブレットやプロジェクタ等の ICT を活用している。	88.6%	45.3%
14 動画配信を使って、学習内容について調べたり、考えたり、判断したりすることができた。	52.7%	27.6%
<p>【考察】</p> <p>8 授業中の教員の問いを通して生徒の思考力を働かせることができ、授業充実度の平均は昨年度よりも上回った。今後、思考力・判断力・表現力等を深める問いを研究する。</p> <p>9 感染症予防ガイドラインに基づき、授業における生徒との学び合いについては、2 学期に導入することができた。</p> <p>10 宿題や定期考査前の学習に計画的に取り組めるよう支援し、授業外での学習（CAFÉ 勉等）を定期的に行えるよう、PTA・地域との連携を図る。</p> <p>11 学習意欲を高めるには至っていない4割程度の生徒へのアプローチが必要である。そのために、生徒個々の質問に答えていく場面をつくっていく必要がある。</p> <p>12 新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度は第2学年の職場体験や校外でのボランティア活動が実施できなかった。</p> <p>13 全教科で教員によるタブレット及びプロジェクタの活用ができている。今後は生徒一人一台タブレットを活用した授業を行う。</p> <p>14 動画配信では、オンデマンド受講と学習課題への取組をセットで行える事例をつくることのできた。この成果を今後積極的に発信する必要がある。</p>		
○「思いやりのある人」(肯定率)	生徒	保護者
15 思いやり・感謝する心をもって「ありがとう」と言えている。	90.4%	91.1%
16 生徒会がつくった「向陽中学校いじめ0%5か条」を理解し、実践している。	82.4%	79.4%
<p>【考察】</p> <p>15 思いやり・感謝する心を育むことができている。</p> <p>16 いじめが発生した事案については、再発防止を進めるとともに原因を追及し、予防策を講じる。</p>		

<杉並区教育調査> ※「とてもそう思う」「ややそう思う」の割合を肯定率で表しています。

○生徒集計結果	肯定率
先生は、クラスみんなが分かり合い、協力し合えるようにしてくれている。	84.2%
授業では、自分の得意なところを伸ばしたり、苦手なところを少なくしたりできるように、個別に教えてくれている。	50.2%
学校の授業によって、分かることやできることが増えている。	85.7%
先生は、授業で自分ができたことを誉めてくれたり、間違えたところを教えてくれたりしている。	75.8%
先生は、授業において電子黒板やデジタル教科書を活用している。	96.0%
先生は、今の授業で学習していることが、前の授業や今後の授業とどのようにつながっているか、教えてくれている。	71.1%
道徳の時間では、友達や家族、地域の人たち共によりよく生きることの大切さについて、みんなまで話し合っている。	79.7%
先生は、健康な生活を送るために必要なことを教えてくれている。	78.4%
先生は、地域の人たちと協力しながら、授業や学校行事をよりよくしてくれている。	57.1%
【考察】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教室における授業では、すべての教科で電子黒板やデジタル教科書を活用促進した。 ・ 授業で個別に生徒に教える機会を増やしていく必要がある。 ・ 今年度はコロナ禍により地域との連携が予定どおり進まなかったが、次年度は計画通り実施する。 	
○保護者集計結果	肯定率
子どもの学校生活は、全体として満足できるものである。	87.3%
連携する小・中学校による小中一貫教育（小・中学校の教員による協働授業、児童・生徒の交流など地域活動への参加等）が進められている。	55.1%
学校は、自校の教育活動に関する評価結果とそれに基づく改善策等の情報を提供している。	63.8%
学校では、子どもが安心・安全な学校生活を送ることができる学級づくりを行っている。	83.6%
子どもは、学校の授業を通して、分かることやできることが増えている。	77.6%
学校は、子どもの学習状況を適正に評価している。	73.8%
学校は、ICT 機器（電子黒板やデジタル教科書等）を活用した授業を行っている。	53.5%
子どもは、学校での生活を通して、他者と共によりよく生きるための力が育まれている。	85.0%
子どもは、学校での生活を通して、体力や食、生活習慣をはじめ健康な生活を送る力が育まれている。	84.1%
学校は、子どもたちの発達に関する課題など、障害理解を深める情報を提供している。	34.7%
学校は、家庭や地域と連携・協力して教育活動を行っている。	67.3%
【考察】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校生活全体における満足度についてはおおむね評価されている。 ・ 特別支援教育に関する学校からの情報や ICT 機器（電子黒板やデジタル教科書等）を活用した授業の発信を積極的にしていく必要がある。 	

セーフティー教室「薬物乱用防止教室」

2月13日（土）の土曜授業にて、杉並の子どもを薬物からまもる会専門講師の里見秀和氏と東京ダルクの山口哲哉氏をお招きして、薬物乱用防止教室を行いました。今回は、校内のオンラインで講演を行い、里見氏からは薬物の現状をその種類や害について説明していただき、飲酒や喫煙がその入り口になることを教えていただきました。また、山口氏からはご自身の実体験を交えた話をしていただき、薬物の恐ろしさを理解するよい機会となりました。会の終わりに、生徒代表の2年斉藤功将さんが謝辞として、「薬物の依存症のことを関係性の病、治らない病気と聞き、本当に辛く、苦しいことなのだと感じました。今日のお話を心に置いて後悔しないようにきっぱりと断る強い意志が大切だと思いました。」と、自分の身を守ることの大切さを学ぶことができたことを述べました。講師の皆様、本当にありがとうございました。



1年生「理科出前授業」

2月12日（金）に、1年生が済美教育センター理科班の先生方をお招きして、理科の出前授業をしていただきました。「物質の状態変化」について、いろいろな物質が温度によって気体・液体・固体に変化すること、また、物質によって様々な特徴があることを学びました。特に、ドライアイスや液体窒素を使った低温での物質の様子を全員が興味津々に観察をしていました。



今後の予定〔3月〕

- | | |
|---|--|
| ○3/2(火) 都立一般入試発表・手続き
3年 4時間授業 給食なし | ○15日(月) 振替休業日 |
| ○ 3日(水) 2年 上級学校説明会【正装】(リモート)
保護者会(リモート) | ○16日(火) ②3年卒業式練習 |
| ○ 5日(金) 避難訓練 | ○17日(水) ②⑤3年卒業式練習 |
| ○ 6日(土) 土曜授業(公開なし) PTA 運営委員会
震災救援所立ち上げ訓練 | ○18日(木) リザーブ給食 ⑥一斉委員会 |
| ○ 8日(月) 全校朝礼 安全指導日 45分授業
合唱放課後練習 | ○19日(金) 1年 校外学習 ⑥3年卒業式練習 |
| ○ 9日(火) 45分授業 合唱放課後練習 | ○21日(日) 小笠原自然体験交流始 ~26日(金) |
| ○10日(水) 45分授業 合唱放課後練習 職員会議 | ○22日(月) 生徒会朝礼 ⑤⑥3年卒業式予行 |
| ○11日(木) 45分授業 合唱放課後練習
シェイクアウト訓練(11:00) | ○23日(火) 3年給食終 ④校内美化活動
学校運営協議会(PTA合同) |
| ○12日(金) 向陽祭りハーサル・準備 | ○24日(水) 1・2年給食終 3年4時間授業
④卒業生を送る会 ⑥卒業式準備 |
| ○13日(土) 第35回 向陽祭【正装】 | ○25日(木) 第72回 卒業式(1・2年 休業日) |
| | ○26日(金) 修了式【正装】 |
| | ○27日(土) 春季休業日 始 |